

令和3年度 高等学校初任者研修 一次研修 実施要項

1 目的

新任教員に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、基本的な心構え、教育内容・方法等の基本的事項について理解を深め、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させ、教員としての資質の向上を図る。

- 2 期 日 第1日 令和3年4月21日(水)
第2日 令和3年4月28日(水)
第3日 令和3年5月12日(水)

3 会 場 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)

4 参加者 高等学校初任者研修対象教員

5 日程・内容

第1日

時 間	内 容
9:40～9:50	受 付 ※受付場所 第1棟 5階ロビー
9:50～10:00	開 会 講堂
10:00～10:50	講 話 「新任教員に望むこと」
11:00～12:00	講 義 「本県の教育施策」
13:00～13:40	講 義 「放射線・防災教育」
13:50～16:30	各教科に分かれての研修 各研修室 ※詳細については教科要項を参照
16:30～16:35	諸連絡

第2日

時 間	内 容
9:40～9:50	受 付 ※受付場所 各研修室
9:50～10:00	諸連絡
10:00～16:30 (12:00～13:00) 昼 食	各教科に分かれての研修 各研修室
16:30～16:35	諸連絡

第3日

時 間	内 容
9:40～9:50	受 付 ※受付場所 第1棟 5階ロビー
9:50～10:00	諸連絡 講堂
10:00～10:40	講 義 「情報教育」
10:50～12:00	講義・演習 「生徒理解と生徒指導」
13:00～14:30	講 義 「本県における特別支援教育について」
14:40～15:30	講 義 「男女共同参画と学校教育」
15:40～16:30	講 義 「本県の健康教育の課題」
16:30～16:35	閉 会

6 準備物等 (各教科に分かれての研修については、教科要項を参照)

(1) 書籍及び資料等

- 所属校の年間行事予定表のコピー

※各教科に分かれての研修（第1日）の際に回収するため、研修対象教員全員が持参すること。
※右上端に教科、所属、氏名を明記する。

(2) その他

- 上履き
- 食費 400円（各日とも）

※教育センター内の食堂を全員利用するので、受付時に納入する。

7 留意事項

(1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。

(2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。

※「駐車場案内図」は、教育センターWebサイトで確認すること。

8 問い合わせ先

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

国 語

[一次研修]

1 教科研修日程・内容

第1日

時 間	内 容	
13:50～15:00	協 議 「現代文の効果的な指導法」 ・教科指導上の課題解決に向けて	1 4 6 研修室
15:10～16:30	講義・協議 「基礎基本の定着を図る国語科の学習指導」 ・言語活動の充実について ・特別な支援を必要とする生徒への対応 ・授業の構想に関する協議	
16:30～16:35	諸連絡	

第2日

10:00～11:10	演 習 「授業研究Ⅰ」 ・提出した学習指導案に基づく模擬授業の実践	1 4 6 研修室
11:20～15:20 (12:00～13:00) 昼 食	演 習 「授業研究Ⅱ」 ・学習指導案の改善	
15:30～16:30	演習・協議 「授業研究Ⅲ」 ・改善した学習指導案に基づく模擬授業の実践	
16:30～16:35	諸連絡	

2 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「高等学校学習指導要領解説 国語編」 平成22年6月 文部科学省
- 「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 国語編」 平成30年7月 文部科学省
- 「評価規準の作成, 評価方法等の工夫改善のための参考資料【高等学校 国語】」
平成24年7月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 「言語活動の充実に関する指導事例集【高等学校版】」 平成26年2月 文部科学省

(2) 事前課題

- 「現代文の効果的な指導法」で使用する協議資料

ア 様式等

・様式、内容

学校名	氏 名
現代文指導上の困難点	現代文指導上の困難点の解決に向けた取組等
1 タイトル (内容の説明)	(解決に向けた取組等)
2 タイトル (内容の説明)	(解決に向けた取組等)

※A4判縦置き1枚とする。

イ 提出方法

- ・研修第1日教科研修開始時に、印刷したものを8部提出
- 「授業研究Ⅰ」における模擬授業で使用する学習指導案
- ア 様式等
 - ・教育センターWebサイトの「各種様式－高等学校関係様式」に掲載した様式
 - ※A4判縦置き3枚とする。

※今年度使用する教科書から選んだ論理的な文章教材について作成する。

イ 提出方法

- ・研修第2日教科研修開始時に、印刷したものを8部提出

ウ その他

- ・模擬授業の準備

※研修第2日、必要な教材・教具、ワークシート、資料等を持参する。

※ワークシート、資料は8部持参する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 国語科担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp